

1 基本項目	事務事業名	交通安全対策事業			担当部署	課名	環境安全課
	予算事業名	交通安全対策事業				係名	生活安全係
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	昭和30年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保			項	総務管理費
		施策名	14 日常生活の安全確保			目	交通対策費
	基本事業名	14-1 安全な交通環境の充実			市民協働の状況	協働している	

2 事業概要	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 市民の交通安全意識の高揚を図る 交通安全意識啓発事業に努める団体（魚津市交通センター）に補助金を交付し、交通安全活動の推進を図る
	対象	市民、魚津市交通センター、魚津市内の富山県交通指導員と富山県交通安全アドバイザー
	手段 (活動指標)	交通安全啓発活動（広報車での市内巡回・チラシ等による広報活動） 魚津市交通センターの活動助成 高齢者運転免許返納制度の実施（市民バス利用券、基本台帳カードの交付）
	意図 (成果指標)	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故件数の減少 交通安全意識の高揚

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 市民	人	44,315	44,315	44,728	44,036	98.5%	44,490
	② 交通指導員	人	21	21	21	21	100.0%	21
	③ 交通安全アドバイザー	人	47	47	47	46	97.9%	47
	① 人身事故の発生件数	件	200	209	200	165	82.5%	150
	② 高齢者（65歳以上）の交通事故発生件数	件	37	48	35	37	105.7%	35
	③ 交通事故死者数	人	0	2	0	2		0

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	221,176	188,435	353,000	236,339	25.4%	319,000
	② 委託料	円	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0.0%	1,200,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	3,600,000	3,600,000	3,600,000	3,600,000	0.0%	3,900,000
	⑤ その他	円	958,000	957,293	1,157,000	1,146,890	19.8%	1,148,000
	支出合計（A）	円	5,979,176	5,945,728	6,310,000	6,183,229	4.0%	6,567,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円	236,000	236,000	236,000	196,000	-16.9%	242,000
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円	64,000	65,000	64,000	21,000	-67.7%	22,000
	⑤ 一般財源	円	5,679,176	5,644,728	6,010,000	5,966,229	5.7%	6,303,000
	収入合計	円	5,979,176	5,945,728	6,310,000	6,183,229	4.0%	6,567,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	4	4	0.0%	4
	② 年間所要時間	時間	620	620	600	400	-35.5%	600
	③ 人件費（②×④ 4,200円）（B）	円	2,604,000	2,604,000	2,520,000	1,680,000	-35.5%	2,520,000
	総費用（A+B）	円	8,583,176	8,549,728	8,830,000	7,863,229	-8.0%	9,087,000

平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
5 取組内容	<p>＜事務事業の内容＞ 広報活動や交通安全啓発活動を実施（毎月1日・15日の交通安全県民の日及び春・夏・秋・年末の交通安全運動期間中） 交通センターの活動助成、交通安全教室、交通センターだよりの発行を交通センターに委託 高齢者運転免許返納制度の実施（H23新規 市民バス利用券、基本台帳カードの交付）</p> <p>＜改善内容＞ 特になし</p>

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		C	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)	H25年の魚津市の交通事故件数は前年度比約25%減と大幅に減少した。しかし、交通死亡事故は、2件2名発生しており、交通死亡事故ゼロを目指し引き続き活動していく必要がある。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	交通安全施設維持整備事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	交通安全施設維持整備事業				係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	昭和30年度頃	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	総務費
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保				項	総務管理費
		施策名	14 日常生活の安全確保				目	交通対策費
	基本事業名	14-1 安全な交通環境の充実			市民協働の状況	協働可能だが予定なし		

2 事業概要	事業概要	市民の生活道路における安心・安全の確保や交通事故防止等のため、交通安全施設（交通街路灯、道路反射鏡等）の維持管理を行うこと、及び市民の要望に基づき新設を行うこと。 交通街路灯、カーブミラー、ガードレール、区画線等の維持管理、新設	
	対象	市民、交通安全施設	
	手段（活動指標）	交通街路灯、カーブミラー、ガードレール、区画線等の維持管理及び新設	
	意図（成果指標）	交通安全施設の適正な管理（修繕等を行い、施設を適正に管理すること、及び市民からの交通安全施設の設置に関する要望に答える。）交通事故の減少	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① カーブミラー修繕基数	基	30	27	30	13	43.3%	30
	② カーブミラー新設基数	基	2	5	2	7	350.0%	2
	③							
	① 交通安全施設が適正に管理されている割合	%	100	100	100	100	100.0%	100
	② 交通事故件数（人身事故）	件	200	209	190	165	86.8%	150
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	①需用費	円	2,468,549	2,468,549	2,458,618	2,040,573	-17.3%	2,500,000
	②委託料	円						
	③工事請負費	円	7,209,966	7,186,200	7,500,000	7,481,250	4.1%	7,500,000
	④負担金補助及び交付金	円						
	⑤その他	円						
	支出合計（A）	円	9,678,515	9,654,749	9,958,618	9,521,823	-1.4%	10,000,000
財源内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円						
	③地方債	円						
	④その他（使用料、雑入等）	円						
	⑤一般財源	円	9,678,515	9,678,515	9,958,618	9,521,823	-1.6%	10,000,000
	収入合計	円	9,678,515	9,678,515	9,958,618	9,521,823	-1.6%	10,000,000
人件費	①事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	②年間所要時間	時間	420	420	450	520	23.8%	450
	③人件費（②×@ 4,200円）（B）	円	1,764,000	1,764,000	1,890,000	2,184,000	23.8%	1,890,000
	総費用（A+B）	円	11,442,515	11,418,749	11,848,618	11,705,823	2.5%	11,890,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<事務事業の内容> 交通街路灯、カーブミラー、ガードレール、区画線等の維持管理及び新設	
	<改善内容> 交通街路灯の設置状況の確認と台帳整備（加除）	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価（課長総括）		A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要	
	（課題及び今後の評価結果）	道路交通の安全・安心を確保し、交通事故を防止することは市民の願いである。市民生活や児童・生徒の通学路など緊急性、公共性の高い箇所を中心に交通安全施設（交通街路灯、カーブミラー等）を順次整備していかねばならない。また、既設の施設の管理については、適切に行っていく必要がある。			評価結果		

施設管理

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	市営自転車等駐車場管理事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	市営自転車等駐車場管理事業				係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1048		
	事業期間	開始年度	昭和47年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				総務費	
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保				総務管理費	
		施策名	14 日常生活の安全確保				交通対策費	
	基本事業名	14-1 安全な交通環境の充実			市民協働の状況	協働可能だが予定なし		

2 事業概要	事業概要	・市営自転車等駐車場（5箇所）の維持管理 ・放置自転車等の回収、処分
	対象	・放置された自転車
	手段 (活動指標)	○維持管理業務：電気料の支払い、修繕等 ○自転車整理業務：（社）魚津市シルバー人材センターに委託（業務期間4～12月、3月 業務時間 7：00～9：30） ○放置自転車の処理業務：回収→所有者に返還→廃棄処分
	意図 (成果指標)	自転車等の駐車スペースの整理・確保により、利用者が安心・安全かつ円滑に施設を利用することができる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 警告票貼付台数	台	80	113	80	145	181.3%	70
	② 回収台数	台	60	98	60	105	175.0%	50
	③ 処分台数	台	50	89	50	89	178.0%	40
	① 苦情件数	件	0	0	0	0		0
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	58,045	34,115	117,382	117,382	244.1%	172,000
	② 委託料	円	676,000	657,175	676,000	653,430	-0.6%	688,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	73,000	72,700	73,000	72,700	0.0%	73,000
	支出合計 (A)	円	807,045	763,990	866,382	843,512	10.4%	933,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	807,045	763,990	866,382	843,512	10.4%	933,000
	収入合計	円	807,045	763,990	866,382	843,512	10.4%	933,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	4	4	0.0%	4
	② 年間所要時間	時間		220	250	280	27.3%	250
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	0	924,000	1,050,000	1,176,000	27.3%	1,050,000
	総費用 (A+B)	円	807,045	1,687,990	1,916,382	2,019,512	19.6%	1,983,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	○維持管理業務：電気料の支払い、修繕（西魚津駅駐輪場の屋根修理）等 ○自転車整理業務：（社）魚津市シルバー人材センターに委託（H23に一部変更：業務期間4～12月、3月 業務時間 7：00～9：30） ○放置自転車の処理業務：回収→所有者に返還→廃棄処分	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	管理運営の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後(課題及び方針)の評価結果	自転車等の駐車スペースの整理・確保により、利用者が安心・安全かつ円滑に施設を利用することができる。ただし、関係法令に即した条例の改正を行い、回収、処分等に要する期間を短縮することによりスペースの確保に努めることが必要である。また、処分する自転車の再利用（希望者への譲渡、販売）について検討することも必要であると思われる。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	市営駐車場維持管理事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	市営駐車場維持管理費				係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	平成4年度以前	終了年度	当面継続	予算科目目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	総務費
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保				項	総務管理費
		施策名	14 日常生活の安全確保				目	駐車場費
	基本事業名	14-1 安全な交通環境の充実			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	魚津駅南駐車場（駐車台数205台）の運営 週1回の集金業務、歳入管理、駐車券の販売、機器保守点検、緊急時トラブル対応、修繕等	
	対象	魚津駅南駐車場・魚津駅南駐車場の利用者	
	手段 (活動指標)	・駐車場の運営管理：機器保守点検及びトラブル対応の委託、駐車料金の回収、修繕 ・回数駐車券の魚津市観光協会への委託（公金収納事務）	
	意図 (成果指標)	駐車場の適正な運営と利用の円滑化を図る。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 駐車料金 徴収額	千円	18,960	17,938	18,720	19,124	102.2%	18,300
	②							
	③							
	① 緊急トラブル対応処理件数	件	200	199	200	211	105.5%	200
	② 回数駐車券 観光案内所取扱数	セット	0	175	400	366	91.5%	400
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	637,000	523,321	1,084,000	756,550	44.6%	2,064,000
	② 委託料	円	1,307,000	1,288,980	1,409,000	1,408,980	9.3%	1,411,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	395,000	376,091	95,000	72,879	-80.6%	92,000
	支出合計 (A)	円	2,339,000	2,188,392	2,588,000	2,238,409	2.3%	3,567,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	2,339,000	2,188,392	2,588,000	2,238,409	2.3%	3,567,000
	⑤ 一般財源	円						
	収入合計	円	2,339,000	2,188,392	2,588,000	2,238,409	2.3%	3,567,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	4	4	0.0%	4
	② 年間所要時間	時間	660	660	400	560	-15.2%	400
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	2,772,000	2,772,000	1,680,000	2,352,000	-15.2%	1,680,000
	総費用 (A+B)	円	5,111,000	4,960,392	4,268,000	4,590,409	-7.5%	5,247,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の運営管理：機器保守点検及びトラブル対応の委託、駐車料金の回収、修繕 ・回数駐車券の魚津市観光協会への委託（公金収納事務）現在利用率は高く、 ・今後も維持管理に努めていく必要がある。 ・修繕：区画線等の引き直し修繕工事 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び方針)	駐車場の適正な運営と利用の円滑化が図られている。利用率が高く、しばしば満車状態になっており、駐車可能台数の増設（立体化など）について調査、検討するも必要であると思われる。			評価結果		